

高崎市教育センター 教育支援センター 「フレッシュ群馬教室」

- 開設 平成18年1月23日（市町村合併により）
□代表者職氏名 教育センター 所長 小池 芳典
□所在地 〒370-3531 高崎市足門町 1678 番地 1
高崎市教育センター内
□電話／FAX (027)329-7113



1 運営の目的

不登校の状態に悩んでいる児童生徒に、仲間との触れ合いの機会を設けて、様々な体験活動や学習の補充などを通して、自主性や社会性、集団生活への適応力等を養い、社会的自立に向けて指導・支援を行う。

2 令和6年度職員の構成・分担

職員		業務内容
教育センター	所長 1名	運営総括
	次長 1名	運営補佐
	担当指導主事 2名	指導全般
	所員 2名	指導全般
	庶務 1名	庶務全般
教室	指導員 3名	通室生の指導及び相談

3 入室対象者及び令和5年度受け入れ状況

(1) 入室対象

高崎市内に在住する不登校又は不登校傾向の児童生徒で、本人及び保護者が入室を希望し、通室が適切であると認められた者。

(2) 受け入れ状況(令和5年度)

小学生21名 中学生21名 計42名

4 令和6年度の開設状況

(1) 開設日時

学校の休業日を除く月曜日～金曜日
9:00～16:00

(2) 開設期間

1学期 4月8日～ 7月19日
2学期 9月2日～12月25日
3学期 1月7日～ 3月13日(中3)
24日(小6)
26日
(その他の学年)

(3) 日時程

時間	主な活動内容
9:00～	通室
9:30～	学習活動、スポーツ活動、 創作活動、農園芸作業等
12:00	創作活動、農園芸作業等
12:00～	昼食・自由時間
13:00	
13:00～	学習活動、スポーツ活動、 創作活動、農園芸作業等
14:45	創作活動、農園芸作業等
14:45～	一日の振り返り、清掃
15:00	退室

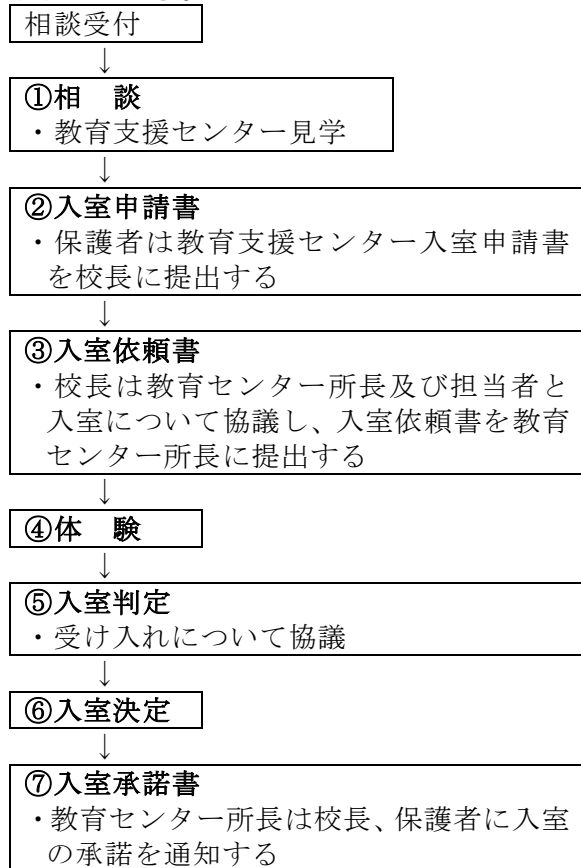
(4) 主な行事予定(令和6年度)

※8教室合同行事

10月	ものづくり体験学習 (たくみの里)
11月	自然教室体験学習 (サンデンフォレスト)
1月	プラネタリウム体験学習 (高崎市少年科学館)

5 入室・退室の進め方

(1) 入室対象



(2) 退室の手続き

学校との連携のもと、学校へ登校する時間が増えてきた等の理由により、通室休止とすることができる。年度末に全通室生を退室とする。

6 学校、家庭及び関係機関との連携

(1) 学校との連携

- 通室している児童生徒の担任、在籍校のスクールカウンセラー、管理職などと学期に1回の定期情報交換を行う。また、必要に応じて随時行う。
- 必要に応じて、指導員が学校を訪問し、児童生徒の様子を伝え、今後の指導・支援について話し合う。
- 通室の状況が安定し、かつ情緒面の安定が感じられる児童生徒に対しては、学校等での集団生活・活動に向けた支援を行う。その際には、本人の意思を尊重し、個々の状況に応じて段階的に進めていく。

(2) 家庭との連携

- 指導員とボランティア相談員は、保護者との面談を積極的に行い、支援していく。

(3) 関係諸機関との連携

○通室生の状況に応じて、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、児童相談所、専門医療機関等との連携を図る。

7 特色ある活動

不登校児童生徒が、自然に親しむ活動や人と関わり交流する活動を通して、自主性や社会性、集団生活への適応力等を高めることが、社会的自立に向けた支援につながると考え、8教室合同行事を実施している。

令和5年度に実施した8教室合同行事の概要は以下のとおりである。

○ものづくり体験学習

期日 令和5年10月18日（水）

場所 たくみの里

目的 仲間と交流しながら創造的な活動を楽しむ経験により、達成感を味わい、社会性の向上を図る。

○社会科体験学習

期日 令和5年11月15日（水）

場所 ガトーフェスタハラダ

群馬県立歴史博物館

目的 見学を通して人と関わり、触れあう楽しさを味わう。また、歴史資料に親しみ、企業見学を通して郷土への興味・関心を広げる。

○プラネタリウム体験学習

期日 令和6年1月24日（水）

場所 高崎市少年科学館

目的 天文に付いての基礎的な知識を知り、天文に対する興味・関心を高め、自然科学の楽しさを知る。

令和5年度に教室別の行事として、以下の体験活動を実施した。

○施設見学（6月）

場所 日本絹の里

内容 公共交通機関の利用の仕方や公共の場でのマナーについて、体験を通して学ぶ。また、繭や絹に親しみ、興味・関心を深める。

○群馬県立歴史博物館出前授業

「出張浮世絵体験」（11月）

内容 浮世絵の版画体験を通して、歴史的な美術に触れる。

○移動尾瀬教室（1月）

内容 尾瀬の自然環境について学ぶことを通して、自然の仕組みや大切さを考える。